

工事請負仮契約書（頭書（国債・単債））新旧対照表

新	旧																																				
工 事 請 負 仮 契 約 書	工 事 請 負 仮 契 約 書																																				
<p>この仮契約は、山口県議会の議決を経た後、山口県知事が契約の相手方に対し、本契約を成立させる旨の意思表示をしたときに、本契約としての効力を生ずるものとする。</p>	<p>この仮契約は、山口県議会の議決を経た後、山口県知事が契約の相手方に対し、本契約を成立させる旨の意思表示をしたときに、本契約としての効力を生ずるものとする。</p>																																				
1 工 事 名	1 工 事 名																																				
2 工 事 場 所	2 工 事 場 所																																				
3 工 期 着手期日 本契約を成立させる旨の意思表示をした日の翌日 完成期日 令和 年 月 日	3 工 期 着手期日 本契約を成立させる旨の意思表示をした日の翌日 完成期日 令和 年 月 日																																				
4 請 負 代 金 の 額 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">円 (うち消費税及び地方消費税の額 円)</div>	4 請 負 代 金 の 額 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">円 (うち消費税及び地方消費税の額 円)</div>																																				
5 契 約 保 証 金 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">円</div>	5 契 約 保 証 金 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">円</div>																																				
6 出来高予定額及び支払限度額	6 出来高予定額及び支払限度額																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">会計年度</th> <th style="width:35%;">出 来 高 予 定 額</th> <th style="width:50%;">支 払 限 度 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> </tbody> </table>	会計年度	出 来 高 予 定 額	支 払 限 度 額	年度	円	円	年度	円	円	年度	円	円	年度	円	円	年度	円	円	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">会計年度</th> <th style="width:35%;">出 来 高 予 定 額</th> <th style="width:50%;">支 払 限 度 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> <tr><td>年度</td><td style="text-align: right;">円</td><td style="text-align: right;">円</td></tr> </tbody> </table>	会計年度	出 来 高 予 定 額	支 払 限 度 額	年度	円	円	年度	円	円	年度	円	円	年度	円	円	年度	円	円
会計年度	出 来 高 予 定 額	支 払 限 度 額																																			
年度	円	円																																			
年度	円	円																																			
年度	円	円																																			
年度	円	円																																			
年度	円	円																																			
会計年度	出 来 高 予 定 額	支 払 限 度 額																																			
年度	円	円																																			
年度	円	円																																			
年度	円	円																																			
年度	円	円																																			
年度	円	円																																			

工事請負仮契約書（頭書（国債・単債））新旧対照表

新		旧	
7 前金払		7 前金払	
会計年度	前 払 金 の 額	会計年度	前 払 金 の 額
年度	円	年度	円
年度	円	年度	円
年度	円	年度	円
年度	円	年度	円
年度	円	年度	円
8 契約会計年度に翌会計年度分の前払金を支払う際の翌会計年度に支払うべき前払金相当額		8 契約会計年度に翌会計年度分の前払金を支払う際の翌会計年度に支払うべき前払金相当額	
円以内		円以内	
9 中間前払金		9 中間前払金	
会計年度	中 間 前 払 金 の 額	会計年度	中 間 前 払 金 の 額
年度	円	年度	円
年度	円	年度	円
年度	円	年度	円
年度	円	年度	円
年度	円	年度	円
10 部分払の回数		10 部分払の回数	
会計年度	回 数	会計年度	回 数
年度	回	年度	回
年度	回	年度	回
年度	回	年度	回

工事請負仮契約書（頭書（国債・単償））新旧対照表

新			旧		
年度		回	年度		回
年度		回	年度		回
<p>1 1 解体工事に要する費用等 別紙のとおり</p> <p>1 2 建設発生土の搬出先等 (搬出する予定ありの場合) 「建設発生土の搬出先については仕様書に定めるとおり」 (搬出する予定なしの場合) 「該当なし」</p> <p>上記の工事について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。 また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、この契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。 この契約締結の証として、この証書 通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自 1 通を保有する。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>発注者 契約担当者 印</p> <p>受注者 住所 氏名 印</p> <p>※受注者が共同企業体を結成している場合は、当該企業体の構成員の数に応じて、証書の作成部数の表記を変更する必要がある。(2社JVの場合は、発注者1+受注者2=3となる。)</p>			<p>1 1 解体工事に要する費用等 別紙のとおり</p> <p>(新設)</p> <p>上記の工事について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。 また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、この契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。 この契約締結の証として、この証書 通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自 1 通を保有する。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>発注者 契約担当者 印</p> <p>受注者 住所 氏名 印</p> <p>※受注者が共同企業体を結成している場合は、当該企業体の構成員の数に応じて、証書の作成部数の表記を変更する必要がある。(2社JVの場合は、発注者1+受注者2=3となる。)</p>		